

「まつやま農林水産物ブランド認定産品」を用いたライブコマース運営等業務委託  
評価基準書

区分	評価項目	評価の視点	内訳	評価得点 <最低水準点>
(1) 趣旨の理解	① 趣旨の理解について	・協議会が意図する趣旨を正確に理解しているか。	10	15 <6>
(2) 業務実績	① 業務実績について	・関連業務に係る業務実績及び本業務に必要な知見、専門知識、ノウハウを有しているか。	5	
(3) 業務執行体制とスタッフの適性	① 執行体制について	・業務執行のための適切な人員配置及び役割分担か。 ・協議会との連絡、調整、進捗管理が速やかに行うことができる体制か。 ・状況に応じて、迅速かつ臨機応変な対応ができる体制か。	10	20 <8>
	② スタッフの適性について	・管理者及び主要スタッフが必要な知見、専門知識、ノウハウを有しているか。	10	
(4) 事業計画等 (企画書について)	① 具体性について	・仕様書の業務内容について、より詳細で具体的な内容を提案しているか。	10	30 <12>
	② 的確性について	・目的を達成するための業務遂行へのアプローチは的確か。 ・事業実施のKPIの設定は的確か。事業実施中もKPIの進捗に併せ、事業を改善できるようになっているか。	10	
	③ 実現可能性について	・根拠や実績に基づき、実現可能性が担保されているか。 ・生産者や関係事業者等の実情を意識した内容となっているか。	10	
	④ 事前広報について	・多数の視聴者や購入者が見込める効果的な広報内容や手段となっているか。 ・県外のエリアにも発信されるか。 ・ターゲティングは適切か。	20	20 <8>
	⑤ ライブコマースの内容について	・「まつやま農林水産物ブランド」の知名度や認知度を高め、ブランド産品全体のブランド力を向上することができる内容となっているか。 ・生産者や事業者が直接消費者にこだわり等を伝えることができるような内容となっているか。 ・「販売」も意識した内容となっているか。 ・想定しているターゲット、視聴者数は適当か。また、それに合った演出方法、販売商品、プラットフォーム等が設定されているか。 ・ブランド産品だけでなく、ブランド産品を使用した加工品も販売する内容となっているか。	35	35 <14>
	⑥ 分析・報告書作成について	・ライブコマースの活用の有効性や視聴者に対する訴求効果を検証・分析し、ライブコマースのノウハウ等とともに、報告書として提出できる体制となっているか。	20	20 <8>
(5) 価格	① 令和6年度の履行期間の委託料の総額（消費税及び地方消費税を含む。）	(1-見積額/提案限度額) × 60点（少数点以下切捨て）	60	60
合計				200